

「ヤク三姉妹のエロ責めに耐えられたら本番中出ししさせてあげるつ！」
「途中で泣きべそかいても許してあげないけどねwww」

チャラタ一

主人公が部屋に入ると、三姉妹がにつこり笑つて待ち構えている。

【ミナ】 ここにちはお兄さん。今日は来てくれてありがとう。いっぱい、いっぱい樂しい」としようね。

【ミナ】 まずは自己紹介するね。私は長女のミナ。それからこつちは、次女のリナ。
観察させてもらうわね。

【ヒナ】こんにちは、お兄さん。ヒナの技でお兄さんの「」と……「」ぱいメロメロにしてあげちゃうんだから。うふふふふ。

【ヒナ】ちゅう。ふう―――。う。

【主人公（以後、主と省略）】 うわああっ。

【ヒナ】あはっ、ゾワアア～～つでした？ ヒナの吐息で感じちゃつた？ ふふつ…
…お兄さんかわいー♪ 敏感な男の人、ヒナ大好き♪

【ミナ】「おらヒナ、ダメでしょ。まだ説明が終わってないんだから。お預け。

【ヒナ】あはっ、『めんなさい。だって』のお兄さん、反応かわいーからイジメてあげたくないっちゃうんだもん。

【ミナ】ダメ。お預け。

【ヒナ】くぅ～ん。お兄さん、あとでいっぱい気持ちいい」としてあげるからね。それまでもう少し待ってね。ちゅ～。ふう―――。

【ヒナ】ふふっ、かわいー♪

【リナ】ふう―――。

【ミナ】あっ、こらリナまで……。もう……。

【リナ】ごめんなさい姉さま。おいしそうな耳が目の前にあったからつい……。

【ヒナ】あっ、リナずるーい！ ヒナも耳なめするー！

【ミナ】しようがないなあもう……。じゃ、そのままいいから聞いてね。

【ミナ】これからお兄さんには、私たちとの本番中出しを賭けて、射精を我慢するプレイをしてもらいます。

【ミナ】お兄さんに与えられたチャンスは3回。制限時間内に、私たちに3回イかされちゃつたら、お兄さんの負け。

【ミナ】制限時間が終わつたときに、お兄さんの射精回数が2回以下なら、お兄さんの勝ち。私たちのオマンコにお兄さんのおちんちんを挿入して、中でドクドク射精する権利をあげちゃいます。

【ヒナ】わかつた？ 2回までならイつていいんだよ？ いっぱい気持ちよくなろうね？

【リナ】お兄さんがどこまで頑張れるか……ふふっ……楽しみだわ。がんばってね？ うふふふふふふふ。

【ミナ】ふつうは一人の女の子と一対一でプレイするんだけど、今回は私たち三人を一度に指名してくれたから……特別ルールでやらせてもらうね。

【ミナ】私たち三人のうち、一度におちんちんを触つていいのは一人だけ。三人がそれぞれ異なる技でお兄さんにエッチなことをするから、それに負けないように我慢してね。

【ミナ】イカされちゃつたら次の子にバトンタッチ。それでまたイカされちゃつたら、次の子にバトンタッチ。最後の子にもイカされちゃつたら、お兄さんの負け。いい?

【ヒナ】最後まで耐えきつたら、ヒナたちのこと好きにしていいからね？ ヒナたち全員のオマンコに、お兄さんの子種……たあ～つぱり植え付けていいんだよ。

【ヒナ】お兄さんの男らしくて強～いおちんちんでヒナたちのオマンコ滅茶苦茶にかきまわしてぇ……、アンアン泣かせてくれる？

【リナ】……泣かされるのはお兄さんの方だと思うけど。

【ヒナ】ふぇ？ どうして？

【リナ】お兄さん……童貞よね？ 童貞のくせにこんなお店に来て……いけない人ね……。

【ヒナ】お兄さん童貞なの？ ねえ？ 童貞？

【リナ】ちょっと耳を舐めただけで体中ピクピクさせて……、ほら見て………。パンツの前をこんなに膨らませて……

【ヒナ】ほんとだ！ しかも濡れてる！

【リナ】この程度でおちんちんをガチガチのヌルヌルにしてしまうなんて……童貞に決まってるわ。

【ヒナ】そうなの？ ねえ？ 童貞なの？

【ヒナ】あはっ、なんだ。お兄さん童貞なんだ。

【ミナ】ヒナ、あなただけがわかつたでしょ？ 白々しいわよ？

【ヒナ】えへっ、てへペろ♪

【リナ】童貞のくせに私たちに挑戦しようなんて、生意氣にもほどがあるわ。たっぷりいじめて……悶え狂わせてあげる。くすくすくすつ。

【ミナ】ね、お兄さんはどうして私たちを指名してくれたの？ このお店……初めてよね？

【ミナ】ふうん……へえ、そうなんだ。SNSに私たちとプレイした人の感想が載つてたんだ。

【ヒナ】どいどい？ ヒナ見たい。スマホ見せて。

【リナ】私も……見てみたいわね。見せて？

【ミナ】これ？ 読んでもいい？

【ミナ】じゃあ、読むね。えっと……昨日あの三つ子に、三度目の正直で挑んできた。結果……やっぱあの三つ子すこすぎ。泣きベンかかされて、ヒイヒイいわされまくつて、ちんちんから精液搾り取られまくつた。

【ミナ】あんなの勝てるわけない。俺より十歳以上年下の口りっ子たちに完全にもてあそばれて、もう二度と勘弁つてくらい犯された……。今朝もまだ足がふらふらしてるし。でも、またあの子たちと勝負したくてたまんねーんだけど……なんのコレ、チクショー。だって。

【ヒナ】あはっ。ヒナ、この人誰かわかつちゃったんですけど。

【ミナ】そうね。でも、それ以上は言わなくともいいわ。はい、スマホ返すね。

【ヒナ】これを見て来てくれたってことはあ……お兄さんもこの人みたいに搾り取られまくりたいってこと？

【リナ】ねえお兄さん、あなた……勝ちたくて来たの？ それとも……負けたくて来たの？ くすつ……くすくすくすつ……。

【リナ】私たちに勝つて私たちを犯しに来たのか、それとも……、私たちに心も体も犯されて……、おちんちんが我慢汁と精液でぐつちゅぐちゅによごれるまでいじめられたくて来たの？ ねえ……どつち？

【ヒナ】ねえねえお兄さん、リナってばほんと残酷だと思わない？ どつちかなんて……お兄さんの様子見てればすぐにわかっちゃうよね。くすくすくすつ。

【ヒナ】パンツの中がもうバクハツしそうなくらい大きくなつちゃてるしい、パンツについてるヌルヌルのいやらしい染みがどんどん広がつちゃつてるしい。くすくすくすつ。

【リナ】あらあらどうしたの？ お兄さんの顔……もう負けそうになつてる。まだぜんつぜんエッチなことしてあげてないのに、もう負けそうな顔になつてるじゃないの。どうして？ ねえ？

【ヒナ】あはつ、パンツの中でおちんちんがビクビクうつてしたあ♪ 言葉で煽られただけでおちんちんビクビクさせちゃうんだあ。

【リナ】ふふ……戦う前からじつちが勝つか……わかっちゃつたわね。あとはもう、えうやつてお兄さんをなぶり殺しにしてあげるか……。

【ヒナ】私たちみたいなロリロリな女の子に身も心も骨抜きにされて……、年上の男としてのプライドなんかありふこみみたいに踏みにじられて……。

【リナ】私たちには絶対にかなわないんだって心と体に刻み込んであげる。お兄さんは私たちに絶対に勝てない。絶対に。くすくすくすくすくすつ。

【ミナ】さあ、第一ラウンド。始めましょ。